



Letter of the M.Y. elementary school

ひびき 南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.306
令和 3 年度 9 月号
令和 3 年 9 月 1 日

～ 子どもたちが、安全に安心して学べる場を ～
(誰一人取りこぼさない！未来を創造していく南山田っ子を育む)

校長 佐藤 康晴

学校に、子どもたちの笑顔が戻ってきました！本日から、学校再開です！！

連日、新型感染症悪化の報道が出される中、南山田小の子どもたちは元気に過ごしているだろうかと心配していましたが、今朝、校門で挨拶をした子どもたちの瞳は、きらきらと輝いていました。私は、一人ひとりがこの夏休みの間に、今出来る事を大切に積み上げ、充実した時を過ごし、また大きく成長してきた姿を見て、心から安心し、嬉しく思いました。それも全て、保護者の皆様や地域の皆様が子どもたちの健康に留意してくださり、安全、安心な街づくりなど、様々な取り組みをしていただいたおかげだと思っています。ありがとうございます。教職員一同心より感謝申し上げます。

さて、夏休みが終わろうとしていた時に、8月末までの横浜市立学校の一斉臨時休校、そして9月1日から13日までの分散登校が発表されました。一昨年度末からの新型感染症拡大（コロナ禍）によって、その年の年度末から臨時休校が始まり、翌年度の6月から分散登校、7月、待ちに待った学校再開！となり、今年度まで学びを継続してきましたが、子どもたちや地域を取り巻く社会の状況悪化に伴い、再度の一斉臨時休校及び分散登校となりました。各ご家庭に置かれましては、急なお知らせやお願いにより、大変ご心配をお掛けいたしました。その中に於いても、適切にご対応してください心より感謝申し上げます。

学校は再開されましたが、今月12日（日）まで緊急事態宣言が出されており、その間、国や市の指針を受け、短縮授業を含め、学級単位での学習活動の限定、遠足・校外学習等の中止及び延期、子どもたちの安全と安心を守るために、更なる消毒や換気、密にならない学習活動の見直しなど、感染症対策を徹底しての生活を求められています。それを受け、今日私は、子どもたちを始め、教職員全員に、もう一度、長い休校を経て学校再開が出来た昨年度の気持ちに立ち返り、自分も、友達も、家族も誰もが安心して生活できる様、一人ひとりが出来る事を徹底していこうと話しかけました。子どもたちは、自分事として考え、しっかりと聴いてくれていたと思います。

これからも学校は、社会の状況を注視し、子どもたちが、安全に、安心して学べる場を創造し、本校の教育活動が、さらに充実したものになりますよう、教職員一同、力を合わせ努力してまいります。どうか、保護者の皆様並びに地域の皆様には、これまでと同様に、本校の教育活動へのご理解とご支援・ご協力をいただけましたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。